

第 6 9 回 中 越 地 区 中 学 校 軟 式 野 球 大 会 兼 第 4 7 回 新 潟 県 中 学 校 総 合 体 育 大 会 軟 式 野 球 予 選 会 要 項

- 1 主 催 新潟県中学校体育連盟 中越地区中学校体育連盟
- 2 主 管 長岡市三島郡中学校体育連盟 見附市中学校体育連盟 十日町市中魚沼郡中学校体育連盟
魚沼市中学校体育連盟 三条市中学校体育連盟
- 3 後 援 長岡市教育委員会 見附市教育委員会 小千谷市教育委員会 魚沼市教育委員会 三条市教育委員会
十日町市教育委員会 新潟日報社 長岡市野球連盟 見附野球連盟 十日町市野球連盟
魚沼市野球連盟 三条市野球連盟
(公財)長岡市スポーツ協会 NPO法人見附市スポーツ協会 十日町市スポーツ協会
魚沼市体育協会 三条市体育協会
- 4 運 営 中越地区中学校体育連盟軟式野球専門部 開催郡市中学校野球部顧問
大会参加校及び協力校
- 5 期 日 平成 2 9 年 7 月 4 日 (火) ・ 5 日 (水) 雨天平日順延
- 6 会 場 長岡市悠久山野球場、見附運動公園野球場(2日間)
笹山野球場、広神自然公園野球場、三条パール金属スタジアム(1日目のみ)
- 7 参加資格 中越地区中学校体育連盟の中学校に在籍する生徒で、校長が参加を認めた者。
各中越地区大会予選会で出場権を得たチームであること。
複数校合同チームの場合は、県中体連の規定による。
- 8 出場制限 長岡・三島(12), 三条(3), 加茂・南蒲(2), 見附(2), 小千谷(2), 魚沼(2),
南魚沼(3), 中魚・十日町(4) 計 30チーム
- 9 競技日程 (1日目) (2日目)
- | | | | |
|------|-----------|------|-----------------|
| 代表者会 | 8 : 3 0 | 競技開始 | 9 : 3 0 |
| 開始式 | 8 : 5 0 | 競技終了 | 1 5 : 0 0 |
| 競技開始 | 9 : 3 0 | 閉会式 | 1 4 : 0 0 (見 附) |
| 競技終了 | 1 6 : 3 0 | | 1 5 : 3 0 (悠久山) |
- 10 競技方法 5ブロックトーナメント方式とする。
- 11 表 彰 各ブロック1位には優勝トロフィーと賞状、2位には賞状を授与する。
- 12 申込方法 (1) 申し込み締切日 平成29年6月16日(金)正午必着。抽選会の時に持参も可
(2) 申し込み先 〒 940-0093 長岡市水道町5丁目1番1号
長岡市立東中学校内 中越地区中学校野球大会事務局
※登録用紙を(金)までに、メールで長岡東中：樋口あてに送ってください(プログラム用、合同チームも1枚にまとめる)。アドレス higuchi-taro@outlook.jp
(3) 提出書類 ・選手申込書(合同チームは各校1枚)
・必要な学校は外部指導者承認書
- 13 参加料 500円×登録人数…振り込みまたは持参…振り込み手数料は各校負担。振り込むときに学校名を必ず書いて下さい。振込先は下記。
- 銀行名 北越銀行 三島支店(店番号420)
普通預金 口座番号 2003529
口座名義 長岡市三島郡軟式野球専門部 会計 樋口太郎
- 14 抽 選 ・原則として同一郡市は各ブロック決勝まで対戦しないよう専門部で適正に行う。
- 15 県大会出場校数 ・各ブロック優勝校5チーム
- 16 登録人員 ・監督1名(当該校教員)※ユニフォームを着用する。
・コーチ2名以内(当該校教員又は承認書を提出した外部指導者)。
※外部指導者は1名以内とする。服装は指導者必携に記載
・選手20名(スコアラーを含む) 計 23名以内
※登録者の変更・追加及び背番号の異動等がある場合は所定用紙に記載し15部印刷して代表者会議に持参し申し出る。
※シートロック時に限り3名の補助員を認める。

17 試合方法

- (1) 5ブロックトーナメント方式による。
- (2) 2017年度公認野球規則及び競技者必携、大会特別規定、県専門部特別規定による。
- (3) 試合球は公認B号球とし、試合ごとに当該試合の両チームが3個ずつ、計6個を持ち寄り使用する。
- (4) 日没や降雨等により7回未終了のゲームは、回の規定なく特別継続試合を適用する。特別継続試合は翌日の第1試合に先だって行う。

18 大会特別規定

- (1) 延長戦は9回までとし、それでも勝敗が決しない場合はタイブレーク方式（特別版）を行う。
- (2) 投手の投球イニング制限は適用しない。
- (3) 9名の登録選手での出場を認める。
- (4) 得点差によるコールドゲームを採用する（決勝戦も同様とする）。
- (5) 新潟県中学校総合体育大会に関わる複数校合同チーム編成規程第3条5「出場させる」の解釈は「先発メンバーとして出場し、3回終了まで交代しないこと」とする。ただし、怪我や体調不良の場合は、専門部で協議し決定する。
- (6) 複数校合同規定第6条2のユニフォームは、自校の物を着用する。ただし、背番号が重複しないこととする。
- (7) 背番号は1～20番とし、原則としてポジション順とする。
- (8) 主将は左胸に主マークを付ける。（直径6cm・色自由）捕手の場合は袖に付ける（左右は自由）。
- (9) 第1試合の打順表交換及び攻守決定の時刻は、第1日目は代表者会議で、第2日目は前日の最終試合終了後に決定する。（天候によって変更もある）
- (10) 第2試合以降は前試合4回終了時に打順表5部を本部に提出し、審判員立ち合いのもと攻守を決定する。
- (11) 全日本軟式野球連盟「競技に関する連盟特別規則（少年部・学童部）」の1正式試合②「健康維持を考慮し、5回終了時以降、試合開始後2時間30分を経過した場合は新しいイニングに入らない」は適用しない。

〔確認事項〕

- (1) 天候や時間によって、試合会場を変更して試合を行う場合がある。
- (2) 試合開始予定時刻以前でも試合を開始する場合がある。
- (3) 試合時間が伸びた場合は会場を変更して実施する場合がある。なお、原則として午後5時を越えて新しく試合を始めることはしない。
- (4) 開始式には、登録された全員が参加すること。
- (5) 小雨の場合、球場が使用可能なら実施する。実施の有無は会場によって異なる場合がある。
- (6) 試合の有無は、朝6時から6時30分の間に問い合わせる。問い合わせ先は大会の連絡事項に明記する。
- (7) 応援者については、監督・コーチ（教員）が責任をもつ。応援の規定は「県軟式野球競技専門部特別規定」を確認し指導する
- (8) 球場内は（試合前の練習）大会公認球以外の使用はできない。

※競技運営上の詳細は、別途配付されている「新潟県中体連軟式野球競技専門部 指導者必携」に記載されている「規定・規則・確認事項」を採用するので、事前に確認し大会に参加すること。守備時におけるタイムに関する変更には注意すること。

※地区大会終了後ただちに県総体申込みを行うので、事前に必要書類や封筒等を準備し、職印をもらってくること。